

平成19年5月30日

高崎市長 松浦 幸雄 様

高崎市群馬地域審議会
会 長 塚越 一夫

答 申 書

平成19年4月26日付け第24-1号で諮問された、高崎市第5次総合計画基本構想に係る地域のまちづくりについて、慎重に審議を行ないました。その結果、諮問された群馬地域に係るまちづくり素案は、本地域の特性などにもよく配慮され、妥当な内容と判断しました。

なお、今後においては、次の事項に十分配慮され推進されますようお願いいたします。

記

1 答申内容

(1) 地域の将来像について

群馬地域は歴史・文化の薫り高い地域であります。素案にあるとおり、歴史・文化の里としての特色を活かしたまちづくりが求められています。

また、人口減少社会の中であって、群馬地域は人口が急増している地域であり、高崎市の人口増加に果たす役割も大きなものがあり、新たな副都心としての位置づけは、大変誇りに思うところであります。

(2) 将来像のイメージについて

上記の地域の将来像の意味からも、人口増加に対応した道路網、住宅地や教育環境などの整備を、歴史・文化、自然環境と調和した一体的なまちづくりが求められています。

(3) 施策の展開について

(歴史的・文化的資源の保存・活用)

北谷遺跡や上野国分寺など地域の貴重な歴史的文化資源を後世に伝えるべく、国・県と連携した保存整備の推進を願うところでもあります。

(都市基盤整備の推進)

人口が急増している地域である点を特に配慮していただき、都市化の進展に合わせた道路などの都市基盤の整備と、公園などの良好な住環境の整備を併せてお願いするところでもあります。

(教育・生涯学習環境の充実)

生涯学習ニーズの高まりの中で、学習施設やホール等の機能を備えた生涯学習センター(仮称)と生涯スポーツの振興を担う野球場の整備は、長年地域住民が待ち望んでいる施設であり、両施設の早期整備を期待するところでもあります。

2 審議の経過

(1) 会議の開催日と内容

- ア 平成19年5月10日 各委員の意見聴取
- イ 同年 同月 25日 各委員の意見調整
- ウ 同年 同月 28日 答申書の作成

(2) 委員から出された意見

- ア 群馬地域の生涯学習センター(仮称)建設の早期着工を要望します。
- イ 北部公園建設事業について地元地権者等と早期に話し合い、着工条件を整えてください。
- ウ 群馬地域野球場整備事業の進捗状況が計画通りに進められているか、また今後の見通しについてはどのような方向性が出ているのか示してください。
- エ 群馬地域野球場整備事業においては、金古地区の中規模運動場としても使用できるサブグラウンドの併設を検討していただきたい。